

■ ケアマネジメント推進部会

※関連資料 別添1

<部会等の検討テーマ/令和元年度中の到達目標>

大阪府における相談支援専門員個人のスキルと相談支援専門員を取り巻くシステムについて実情を整理し、人材養成の在り方を検討した上で、令和2年度以降の相談支援従事者研修のプログラム改定に対応した大阪府の相談支援にかかる人材養成の取組みや必要性について報告書を作成する。

■ 令和元年度の開催実績

【第1回 令和元年7月30日開催】

- ・ケアマネジメント推進部会での検討事項について
- ・障がい児者の相談支援に関する実施状況調査結果について
- ・報告書の方向性と進め方について

■ これまでの進捗状況と今後の予定

○大阪府における相談支援専門員個人のスキルと相談支援専門員を取り巻くシステムについて実情を整理し、人材養成の在り方を検討した上で、平成30年度設置の研修内容検討ワーキングにより作成された研修マニュアルをもとに相談支援従事者研修のプログラム改訂に対応するとともに、相談支援従事者研修のめざすべき方向性の明確化、共有化を図るための人材育成ビジョンや、人材養成にかかる取組みの先進事例等を含む報告書を今年度中に作成することを決定した。

(※) 第91回社会保障審議会障害者部会における「相談支援専門員研修制度の見直しに関する今後の取り扱い」に関する議論を踏まえ、国が告示の時期を延期し、今後必要に応じた検討・修正等を行うこととされた。このことにより都道府県等で実施される相談支援専門員の初任者研修及び現任研修の実施時期が2020年度(令和2年度)以降となったことから、昨年度からの継続審議となった。

○上記テーマに関し、とりまとめる報告書の方向性や進め方について審議

【報告書概要(案)】

- 平成30年度に実施した「研修内容検討ワーキング」の成果物をもとに、カリキュラムの改定に対応した「大阪府版相談支援従事者研修マニュアル」の作成(大阪府新研修カリキュラム)
- 平成30年度に作成した「大阪府相談支援専門員人材育成ビジョン(案)」のブラッシュアップ
- 大阪府における主任相談支援専門員の役割等の明確化
- 府直営の専門コース別研修で必要な専門知識や他機関実施の研修との役割分担等の検討
- 市町村における先行取組み事例等の紹介
- 自立支援協議会、基幹相談支援センター、事業所連絡会で実施している研修の紹介

<今後の開催予定>

- 令和元年10月頃 第2回部会
- 令和2年1月頃 第3回部会

■ 高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討 WG 含む）

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

高次脳機能障がい者への支援の実態にかかる調査結果の分析を行い、支援に関する課題を具体的に把握するとともに、コンサルテーション事業や研修事業により地域の支援力向上を図る。また、普及啓発事業により、当事者・家族・支援者のみならず、府民に対する高次脳機能障がいの理解促進を目指す。

■ 令和元年度の開催実績

【第1回部会 令和元年7月31日開催】

- 平成30年度事業報告について
- 令和元年度事業計画（案）及び今後の方向性について

■ これまでの進捗状況と今後の予定

○大阪府の高次脳機能障がい支援拠点機関である「障がい者医療・リハビリテーションセンター」及び堺市の支援拠点機関である「堺市立健康福祉プラザ生活リハビリテーションセンター」における取組内容について報告するとともに、今後の事業展開について様々な見地からの意見を伺った。

【事業内容】

- 普及啓発促進事業

府民を対象として、『高次脳機能障がいを知ろう！at 府政学習会』（令和元年8月6日）を実施した。また、大阪高次脳機能障がいリハビリテーション講習会（令和元年10月6日）、イオンモールでのイベント（令和2年2月9日）を実施予定。

- 高次脳機能障がい支援事例集の作成（令和2年度末完成予定）

府内の障がい福祉サービス事業所の支援に関する実態を具体的に把握することを目的として平成30年7月に実施したアンケートの結果概要を報告した。また、アンケート結果の分析をもとに支援事例集の骨子を作成した。今後、事業所へのヒアリングや更なるアンケート結果の分析を実施し、支援事例集の完成を目指す。

<アンケート結果概要掲載 URL>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/12004/00000000/chousakekka.docx>

- 自動車運転評価モデル事業の継続実施

より身近な地域で大阪府公安委員会に提出する診断書の作成ができるよう、医療機関、自動車教習所に協力を打診する。

- 研修事業

医療機関向け、支援者向け、市町村職員向けのスキルアップ研修を継続実施。

■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもWG・成人WG含む）

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

- 平成 29 年度に策定した「新・発達障がい児者支援プラン」（以下、「現行プラン」という。）に基づき発達障がい児者支援に取り組んでいる。
しかし、現行プランが令和 2 年度末をもって3年の計画期間を終えることから、これ以降の府の取組等について検討を進めていくため、論点を整理していく。

■ 令和元年度の開催実績

■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会

【第1回7月10日開催】

- ・現行プラン後の発達障がい児者支援について
- ・令和元年度の主な取組について

【第2回10月28日開催（予定）】

- ・論点整理の中間まとめ
- ・市町村における取組状況の把握 など

【第3回2月頃開催（予定）】

- ・現行プラン終了後の支援施策の提言（案）
- ・令和元年度の取組状況の進捗状況
- ・令和2年度の主な取組について など

■ こどもWG

【第1回9月4日開催】

- ・ライフステージに応じた支援施策の論点整理
- ・令和元年度の主な取組について

【第2回12月から1月開催（予定）】

- ・現行プラン終了後のライフステージに応じた支援施策の提言（案）について
- ・令和元年度の取組の進捗状況 など

■ 成人WG

【第1回8月30日開催】

- ・ライフステージに応じた支援施策の論点整理
- ・令和元年度の主な取組について

【第2回12月から1月開催（予定）】

- ・現行プラン終了後のライフステージに応じた支援施策の提言（案）について
- ・令和元年度の取組の進捗状況 など

■ これまでの進捗状況と今後の予定

- 平成 29 年度に策定した「新・発達障がい児者支援プラン」（以下、「現行プラン」という。）に基づき発達障がい児者支援に取り組んでいる。
しかし、現行プランが令和 2 年度末をもって3年の計画期間を終えることから、これ以降の府の取組等について検討を進めていくため、論点を整理していく。

〔大阪府の発達障がい児者支援の取組〕

- ① 発達支援体制の充実
- ② 地域生活支援と相談支援体制の充実
- ③ 専門的な医療機関の確保等
- ④ 早期気づきと早期発達支援の充実
- ⑤ 教育分野における支援の充実
- ⑥ 就労支援と就労継続のための生活支援の充実
- ⑦ 家族支援の充実
- ⑧ ライフステージを通じた一貫した支援のための取組
- ⑨ 発達障がい理解のための取組

〔検討を進めていく上での視点〕

- ◆ 取組を進めてきた上での課題の抽出や支援体制などのあり方
- ◆ ライフステージに応じた支援、ライフステージを通じた支援の他に方向性
- ◆ 次期プランの形式 など

<掲載 URL：大阪府の発達障がい児者支援の取組>

http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/hattatusyogai_osaka/index.html

■ 障がい者虐待防止推進部会（障がい児者虐待防止支援専門委員会含む）

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

厚生労働省「障害者虐待防止法に基づく平成30年度の対応状況等に関する調査」における大阪府の状況と虐待対応の取組みを報告し、今後の障がい者虐待防止施策について検討を進める。

■ 令和元年度の開催実績

■ 障がい者虐待防止推進部会

【第1回 令和2年2月上旬開催（予定）】

- ・平成30年度の大阪府内における障がい者虐待の対応状況について
- ・大阪府の取組みについて（予定）

■ 障がい児者虐待防止支援専門委員会

【第1回 令和元年7月30日開催】

- ・障がい児者虐待防止支援専門委員会での審議事項等について
- ・大阪府における障がい者虐待の状況などについて

■ これまでの進捗状況と今後の予定

○障がい児者虐待防止支援専門委員会において、養護者による障がい者虐待の対応状況に係る課題等について整理した。整理した課題は部会に報告する。

○障がい者虐待防止推進部会において、大阪府の障がい者虐待の対応状況の概要と取組みについて報告を行い、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについて意見交換を実施する。（本部会は障害者虐待防止法第39条の「都道府県における関係機関との連携協力体制の整備」の趣旨をふまえ設置）

<今後の予定>

■平成30年度大阪府内における障がい者虐待の対応状況の概要について取りまとめる。

■大阪府の障がい者虐待対応に関する取組みを引き続き進めていく。

①市町村の虐待対応力の向上

- ・障がい者虐待防止研修の実施（市町村職員向け研修：基礎・現任）
- ・虐待対応市町村ワーキングの実施
市町村／虐待防止センター職員が自主的に研修できるテキストの作成（障がい者福祉施設従事者等による虐待における「実務編」「事例編」）

②虐待の早期発見、未然防止

啓発用リーフレットの作成・配付

③その他

- ・障がい福祉サービス事業所職員向け虐待防止研修の実施
- ・障がい福祉サービス事業所に対する実地指導
- ・使用者虐待における労働局との連携、DV対応における連携

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会障がい者虐待防止推進部会の概要>

http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi_bukai.html

■ 地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進 WG・基盤整備促進 WG 含む）

※関連資料 別添 2

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

第 4 次大阪府障がい者計画（後期計画）の最重点施策である「入所施設や精神科病院からの地域生活への移行の推進」を着実に進めるため、市町村の取組み等現状把握と課題整理を行い、府としての支援策について検討する。

■ 令和元年度の開催実績

■ 精神障がい者地域移行推進WG

【第 1 回 7 月 23 日開催】

- ・長期入院患者の地域移行の今後のあり方について

■ 基盤整備促進WG

【第 1 回 6 月 7 日開催】

- ・地域生活支援拠点等の整備促進について
- ・施設入所者の地域移行について

【第 2 回 7 月 5 日開催】

- ・施設入所者の地域移行について

■ これまでの進捗状況と今後の予定

○市町村へのヒアリングや第 5 期障がい福祉計画に係る PDCA サイクルを通じて進捗状況を把握するとともに、計画に掲げた目標達成に向けた支援策等について検討する。

【精神障がい者地域移行推進WG】

○平成 29 年度より 3 年間の集中取組みとして実施している「長期入院精神障がい者退院促進事業」が最終年を迎えることから、これまでの取組みにおける効果・課題を検証するとともに、長期入院患者の地域移行の今後のあり方について専門的見地からご意見をいただいた。

【基盤整備促進WG】

○昨年度に引き続き、市町村における地域生活支援拠点等の整備促進に向けた方策について議論を行い、「地域生活支援拠点等の整備促進に向けて」としてとりまとめた（7 月）。本書では、整備に向けた府の考え方として、まずは「緊急時の受け入れ・対応の体制づくり」に取り組むべきことを示し、そのために必要な手法を提案した。

○入所施設からの地域移行について、「施設入所者へのアプローチ」「重度化・高齢化に対応した受け皿」「地域移行支援サービス」の 3 つの論点に沿って議論を行い、WG から大阪府への提言として、地域移行を進めるにあたって考えられる方策をとりまとめる予定。

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会の開催状況>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shisetsufukushi/chiikibukai/kaisai.html>

■ 就労支援部会（工賃向上委員会含む）

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

[テーマ]就労支援、関係機関のネットワーク充実、工賃向上支援

[到達目標]・障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実について審議することで、第4次障がい者計画の最重点施策である「障がい者の就労支援の強化」を推進する。

- ・福祉施設で働く障がい者の賃金向上を図る。

■ 令和元年度の開催実績

■ 就労支援部会

【第1回 8月9日開催】

- ・第5期大阪府障がい福祉計画に係る平成30年度成果指標及び活動指標達成状況の評価、検討について
- ・平成30年度の事業実施について
- ・第5次大阪府障がい者計画の策定について

【第2回 11月頃開催予定】

- ・府内における就労支援の取組状況について

【第3回 3月頃開催予定】

- ・次年度における障がい者就労支援の取組について

■ 工賃向上計画の推進に関する専門委員会

【第1回 8月6日開催】

- ・工賃向上計画支援事業の進捗状況について
- ・優先調達の効果の見える化について

【第2回 11月頃開催予定】

- ・工賃向上計画支援事業の進捗状況等について

【第3回 3月頃開催予定】

- ・工賃向上計画支援事業の進捗状況等について

■ これまでの進捗状況と今後の予定

【就労支援部会】

- 第5期障がい福祉計画のPDCAサイクル管理用シート及び平成30年度就労人数調査の結果をもとに、計画に掲げる目標・見込み量について、平成30年度実績の評価・改善等を審議した。
- 平成30年度に実施した、「ITを活用した障がい者の就労支援の取組み」、「就労移行等連携調整事業」について報告し、審議を行った。
- 第5次大阪府障がい者計画の策定について報告し、意見具申の素案について、意見聴取した。
- 平成31（令和元）年度に大阪府が行った取組みや府内の障がい者就労支援の現状等について報告を行い、次年度以降の施策の推進方向や具体的取組みについて、審議する。

【工賃向上計画の推進に関する専門委員会】

- 平成30年度から平成32年度までを計画期間とした工賃向上計画に基づく、工賃向上計画支援事業について平成30年度の実績報告と令和元年度の実施計画等を審議した。
- 工賃向上に向けた取組みの一つである優先調達がどれほどの効果をあげているのかを府民等に分かりやすく説明するため「優先調達の効果の見える化」について審議を進めている。

<今後の予定>

- 第5期障がい福祉計画の目標達成に向け、取組みについて検討する。

■ 医療依存度の高い重症心身障がい児者等支援部会

<部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標>

医療依存度の高い重症心身障がい児者等とその家族が安心して地域生活を送れるよう、医療依存度の高い重症心身障がい児者等の支援に関わる各分野の専門家と地域の課題や対応策について検討を行う。

■ 令和元年度の開催実績

<今後の開催予定>

【第1回 令和元年12月 開催予定】

- ・ 医療依存度の高い重症心身障がい児者等支援部会における検討事項について
- ・ 令和元年度の各部局の取組状況について
- ・ 市町村における協議状況について
- ・ 令和元年度の進め方について など

【第2回 令和2年2月 開催予定】

- ・ 令和元年度の取組の進捗状況について
- ・ 令和2年度の主な取組について など

■ これまでの進捗状況と今後の予定

- 「医療的ケア児の支援に関する保健、医療、福祉、教育等の連携の一層の推進について」（平成28年6月3日付け厚生労働省医政局長等連名通知）の趣旨をふまえ、平成30年度は本部会の前身となる「医療依存度の高い重症心身障がい児者等支援会議」を懇話会として設置し、大阪府内の医療依存度の高い重症心身障がい児者等の状況について報告を行い、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについて意見交換を実施。<開催実績>第1回：H30.11、第2回：H31.2

（主な検討の方向性）

- ① 支援対象者の実態把握・ニーズ調査
- ② 支援対象者を取り巻く環境の整理（求められるサービスの整理）
- ③ 支援対象者のニーズに対する各機関の役割分担
- ④ 各機関が円滑に十分な支援を実施するための連携方法
- ⑤ コーディネーターについての検討（相談支援専門員、訪問看護師など各機関の制度ごとの「コーディネーター」の連携）